
2025年12月19日

チャイナ エアライン、A350-1000 を 5 機追加発注

エアバス（本社：仏トゥールーズ、最高経営責任者：ギヨム・フォーリ）は 18 日（トゥールーズ時間）、台湾のチャイナ エアラインが、A350-1000 を 5 機追加発注したことを発表しました。これによりチャイナ エアラインの A350-1000 に対する合計発注数は 15 機に増加。現在長距離向けに運航している 15 機の A350-900 を補完します。

A350 は世界最新の効率性の高いワイドボディ機で、大陸間の空の旅に新たな基準を打ち立てました。新世代のロールス・ロイスエンジンを搭載し、最大 9,700 海里/18,000 キロメートルをノンストップで飛行することができます。最先端技術と最新の空力設計により比類ない効率性と快適性を提供します。

新世代のロールス・ロイスエンジンを搭載、軽量の最新素材を使用し、旧世代機と比較して燃費、運航コスト、CO₂ 排出量を 25% 削減しています。エアバスの革新的客室「Airspace」を備え、乗客と乗務員に、最先端の機内装備による新しいレベルの快適性を提供します。

すべてのエアバス機と同様に、A350 は持続可能な航空燃料（SAF）を最大 50% 使用して飛行することができます。エアバスは 2030 年までに全エアバスファミリー機で SAF を 100% 使用した運航の実現を目指しています。

11月末時点で A350 ファミリーは世界中の 66 社の顧客から 1,500 機近い受注を獲得しています。

Newsroom

リリースに関するお問い合わせ先：エアバス・ジャパン株式会社

藤宗宇多子
03-5775-0133
utako.fujiso@airbus.com

野坂孝博
03-5775-0129
takahiro.nosaka@airbus.com

Follow us



If you wish to update your preferences to Airbus Communications, media@airbus.com
If you no longer wish to receive communications from Airbus, media@airbus.com